

第 85 回北海道メーデー

労働者保護ルール改悪に断固反対 特定秘密保護法廃止に向け取組強化

(北海道地連)

2014年5月1日 第85回全道メーデーを札幌の大通り西8丁目会場で行いました。



第85回全道メーデー大会は、札幌の大通り西8丁目会場で5月1日、全自交の各単組から32名の仲間も駆けつけ、5,000名の参加で開催されました。桜が咲き、薄曇りの穏やかな気温の下、開始されましたが、途中から小雨がぱらつき傘の花が咲きました。

連合北海道の工藤会長は「春闘妥結状況は前年を上回っており、今後、未解決の地場中小労組への波及効果を生み出す取組に総力を挙げるまた、政府が推し進めようとしている労働者保護ルール改悪問題は、痛んでいる日本の雇用社会の危機を放置し、働かせる側の論理に大きく傾斜した考えである。断じて容認は出来ない。来年の統一自治体選挙は、今後の国政選挙の前哨戦である。全力で取り組む。」と挨拶いたしました。

その後、『労働者保護ルールの改悪に断固反対・特定秘密保護法の廃止に向けた取組を強化』の特別決議を採択し、市内を3グループに分けデモ行進を行いました。